



池波正太郎生誕100年記念特別講演会

私と池波正太郎



今村翔吾

(歴史小説・時代小説家)

2023

9月16日(土)午後2時開演 ミレニアムホール

◆入場無料(申込制)＝往復はがき(1枚1名)の「往信」裏面に、講演名、申込者の住所・氏名(ふりがな)電話番号、「返信」表面に、住所・氏名を記入。返信の裏面は無記入とし、8月30日(水・必着)までに、〒111-8621 台東区西浅草3-25-16 池波正太郎記念文庫へお申し込みください。インターネットでは池波正太郎記念文庫のホームページからお申し込みください。

定員＝300名(多数の場合は抽選)

◆お問い合わせ＝池波正太郎記念文庫

TEL03(5246)5915

◆ミレニアムホールへのアクセス

(台東区西浅草3-25-16 台東区生涯学習センター2階)

交通＝台東区循環バス南・北めぐりん〔生涯学習センター北〕下車徒歩3分 つくばエクスプレス〔浅草駅〕A2番出口から徒歩8分 都バス〔入谷2丁目〕下車徒歩3分 東京メトロ日比谷線〔入谷駅〕から徒歩8分 東京メトロ銀座線〔田原町駅〕から徒歩12分

今村翔吾(いまむらしょうご)

1984年京都府生まれ。滋賀県在住。

ダンスインストラクター、作曲家、守山市埋蔵文化財調査員を経て作家デビュー。「童神」で第10回角川春樹小説賞を受賞。「童神」は『童の神』と改題角川春樹事務所。2020年『八本目の槍』(新潮社)で第41回吉川英治文学新人賞、第8回野村胡堂文学賞受賞。『じんかん』(講談社)で第11回山田風太郎賞受賞。2021年『羽州ぼろ鳶組シリーズ』(祥伝社)で第6回吉川英治文庫賞受賞。2022年『塞王の楯』(集英社)で第166回直木三十五賞受賞。また、講演・テレビなどに出演するほか、2021年11月には大坂箕面市にある書店を事業継承し『きのしたブックセンター』の書店経営を行う。TBS報道番組(JNN系列)『Nスタ』レギュラーコメンテーター出演中。



池波正太郎記念文庫



池波正太郎